

2023(令和5)年 1月12日(木) 14039号



### 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL: 06-6353-7831  
 FAX: 06-6353-7832  
 MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



## 銅建値は6万円引き上げの123万円

### 1月の月内建値平均は121万4,200円

JX金属は11日、電気銅建値を6万円引き上げの123万円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は121万4,200円。11日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,766.50ドル。11日の東京市場の米ドルTTSレートは133.40円。この値で換算した採算価格は、116万9,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2022年

8月...	1110(1) 1090(3) 1110(8) 1140(12) 1110(16) 1140(19)	
	1160(23) 1170(26)	平均1129.5
9月...	1140(1) 1120(5) 1160(7) 1190(9) 1210(13) 1180(15)	
	1170(21) 1130(26)	平均1158.5
10月...	1150(3) 1170(5) 1190(17) 1170(20) 1190(24) 1200(27)	
		平均1178.9
11月...	1170(1) 1250(7) 1230(9) 1250(14) 1220(16) 1190(18)	
	1170(22) 1160(28)	平均1202.1
12月...	1190(1) 1200(8) 1190(14) 1180(19) 1160(21)	平均1185.0

#### 2023年

1月...	1140(4) 1160(6) 1230(11)	平均1214.2
-------	--------------------------	----------



## 黄銅削粉買値は46円 引き上げの884円

関西の黄銅棒大手メーカー日本仲銅は11日、黄銅削粉買値を46円引き上げの884円と発表した。  
 今月3回目の改定。2023年1月の買値平均は872.4円になる。



## 鉛建値は9,000円引き下げの36万円

### 1月の月内建値平均は36万1,900円

三菱マテリアは11日、電気鉛建値を9,000円引き下げの36万円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は36万1,900円。

11日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,208.00ドル。11日の東京市場の米ドルTTSレートは133.40円。

この値で換算した採算価格は、29万4,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万5,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2022年

8月...	336(1) 345(8) 339(24)	平均340.7
9月...	336(1) 339(8) 342(14) 318(26)	平均333.9
10月...	336(3) 360(7) 372(17) 348(26)	平均357.0
11月...	354(1) 363(8) 357(24)	平均359.7
12月...	360(1) 357(7) 354(22)	平均356.9

#### 2023年

1月...	369(4) 360(11)	平均361.9
-------	----------------	---------

亜鉛くず 現金高価買受け  
 亜鉛ドロス・滓 ご照会をう

### 再生亜鉛精錬

## 日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

## 2023年 年頭挨拶 (要旨) 日本鉱業協会 会長 納品 武士

2023年の新しい年を迎え、卯年にちなみ、非鉄金属業界にとって飛躍の年となることを期待しております。

短期的な景気の先行きを見通しますと、中国でのゼロコロナ政策の緩和は全世界的サプライチェーンに好影響を与える期待感がありますものの、世界的な物価高および欧米の金融引き締め政策は当面継続すると見られ、当面の間、経済環境は不透明な状況が継続すると思われれます。ウクライナの戦況については今後とも予断を許さない状況ですが、一日も早く平和的な解決に至ることで、世界経済の活性化につながることを期待しています。

中長期的には、ブロック経済の進行により、G7などの自由主義国家では、権威主義国家に依存しないサプライチェーン再構築が進められております。

我が国では、非鉄金属資源を多く産する中南米、オセアニアなどの資源国との関係性強化が進んでいくと見られます。また、2022年の補正予算に織り込まれた重要物資サプライチェーン強靱化やJOGMECを通じた出融資支援、2023(令和5)年度の予算にて検討されている上流へのリスクマネーの支援は、非常に大きな追い風になると考えています。その意味で、本年は、資源の安定調達強化に向けても、大きく前進することが期待されます。

さてそのような中、当業界にとって本年においても重要な課題となるのは、就任記者会見でも掲げました通り「資源の安定確保」、「電力問題」、「リサイクルによる持続的な循環型社会の構築」、「人材確保と育成の強化」の4点です。

1点目の「資源の安定確保」について、非鉄金属資源は、脱炭素社会や資源循環型社会の実現のために、欠かすことができない素材であることに加え、先に申し上げた経済安全保障の観点からも資源確保の切実性や重要度は、ますます高まっています。

税制では、一昨年度に「海外投資等損失準備金制度(海投損)」と「減耗控除制度」のいわゆる鉱業2税制が延長され、昨年中はその拡充および恒久化について訴えてまいりました。また、我が国を取り巻く資源情勢に大きな変化が生じていることを踏まえ、安定したサプライチェーンの構築に有効に機能する税制とすべく、検討を行っております。

加えて、物価高によるインフレを受け、資源産出国での資源ナショナリズムは一層高まると思込まれるなか、関係構築のための資源外交がますます重要になると考えています。

2点目の「電力問題」については、今年度も最大の



懸案事項の一つと考えています。本邦の国際競争力の維持のためには、低廉かつ安定的な電力供給が欠かせません。かねてより我が国の電力料金は、諸外国に比べて割高であり、構造的な電力料金は正へ向けた議論が必要だと考えます。

また、再生可能エネルギーの導入を促進するために、脱炭素に必要な不可欠な素材を提供する電力多消費型産業へのFIT 賦課金の減免措置の維持・拡大は非常に重要だと考えております。

当協会では、ベースロード電源の確保のため、安全性が確認された原子力発電所の再稼働を、過去より一貫して求めてまいりました。昨年、経済産業省から、原子力発電のリプレース・新增設・稼働期間延長などを含む施策案が提示されました。国を挙げた本格的な議論を早急に進めることが何よりも必要であり、当業界としては、再稼働の推進に向けて、積極的に議論に参画していきたいと考えております。

3点目の「リサイクルによる持続的な循環型社会の構築」について、当業界は、多様なメタルを回収する製錬設備や長年培ってきた技術・ノウハウなどの高度なリソースを有しています。

これらを活用し、E-wasteなどの廃棄物処理を促進することで、循環型社会の構築と環境負荷の低減に貢献してきました。今後は、国内の製錬所を、サプライチェーン中流域における中核的なリサイクル拠点として互いにネットワーク化し、適切かつ安全な不純物処理や有価物回収を行うことで、国際的な資源循環ネットワークの構築等を視野に、各行政機関・団体と連携を強めていきたいと思います。

また、脱炭素社会の構築に向けて、非鉄金属大手8社では、これまでに、個々の具体的な目標と取り組む方策が定まりました。本年以降は、果敢に取組を進めてまいります。すでに、一部の企業では、Liリサイクルの技術開発など、革新的な技術開発に着手しております。鉱山開発で培った経験や資源を有効活用し、国内外の水力・地熱・太陽光を用いた再生可能エネルギーの追加導入にも積極的に取り組んでおります。

4点目の「人材確保と育成の強化」については、現在、大学などの教育機関では、冶金・資源関係のカリキュラムの廃止が進み、少子化も相まって、人材の確保・育成が非常に困難になっております。会員会社の中には、大学への寄付講座の提供や、共同研究などを通じた産学連携を進めることで、人材を育成する活動を行っています。こうした動きを加速して、行政機関とも連携を強めていきたいと思います。

以上、当業界が直面する諸課題の解決に向け、当協会および協会員は、本年も全力を挙げて取り組む所存でございますので、引き続き関係者の皆様のご理解とご支援を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

日刊金属

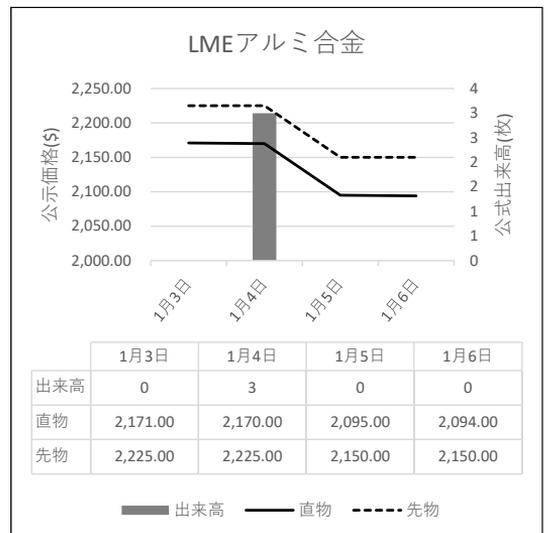
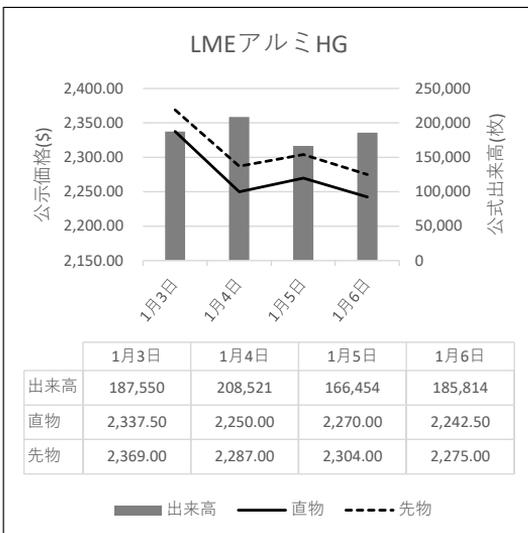
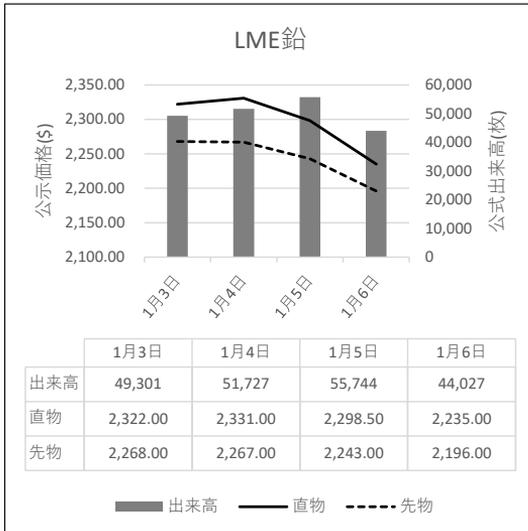
外電配信料  
(税込)

6カ月:46,200円

12カ月:92,400円

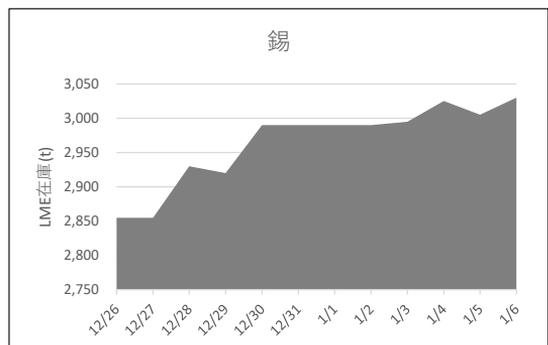
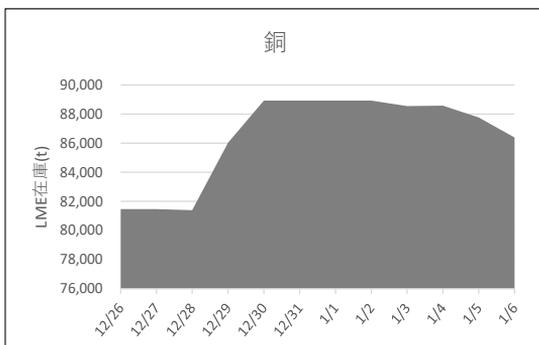
LME公式値週間推移 1月3日~1月6日(現地)

日刊金属 既刊収録サイト <https://nikkankinzoku.co.jp/>



LME認定倉庫在庫量推移 12月26日~1月6日(現地)

[nikkankinzoku.co.jp](https://nikkankinzoku.co.jp)  
PW nikkin202301



# 故銅市況

11日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,722.00ドルより44.50ドル高の8,766.50ドル。直物の終値は、前営業日の8,833.00ドルより57.50ドル高の8,890.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,746.00ドルより49.00ドル高の8,795.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,859.50ドルより52.50ドル高の8,912.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の402.65セントより5.10セント高の407.75セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限は、前営業日の6万5,640元より900元高の6万6,540元。

11日の東京為替市場TTSレートは、前日の132.85円より0.55円の円安ドル高、1ドル=133.40円。11日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,766.50ドル。この値と11日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の119万6,000円より1万1,000円高の120万7,000円。

この日、電気銅建値は123万円に引き上げられた。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(1月11日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1062~1067、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1027~1032、並銅は992~1002、込銅（高品位=約97%）は982、セパは706~711。コーペルは要り用筋で647、それ以外は632ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋657、それ以外627~637どころの値頃。並青銅鋳物削粉は868~873どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1042~1062、上銅新くずが1007~1027、普通上銅が982~1002、2号銅線が974~994、並銅が972~992、込銅(94-97%)が920、込銅(90-93%)が922、下銅が472~522、セパが671~706、コーペルが587~632、黄銅棒地が582~627、黄銅削粉が577~622、黄銅ラジが542~550、交叉ラジが574~631、黄銅鋳物が555~562、送りが287~306、上青銅鋳物が865~885、並青銅鋳物が845~860、上青銅鋳物削粉が860~880、並青銅鋳物削粉が835~855どころ。

## アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区 (1月前半)

2S=195円~215円、63S=179円~230円、アルミホイール(1P)=96円~210円、ビス付サッシ=85円~94円、エンジンコロ=90円~98円、込合金(機械鋳物)=86円~94円、缶プレス(ソフト)=51円~61円。

### 関西地区 (1月前半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=129円~133円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=70円~73円、ビス付サッシ=68円~103円、缶プレス=63円~68円。

## 為替動向

10日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0720ドル~1.0730ドルで推移した。米国の金融引き締めが長期化すると懸念が後退し、前日には大幅なユーロ買いドル売りが進んでいたことから持ち高調整目的のユーロ売りドル買いが優勢になった。

英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0050ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2140ドル~1.2150ドルで推移した。

10日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反落した。前日に比べ0.35円の円安ドル高、1ドル=132.20円~132.30円で取引を終えた。米国の12月CPI発表を12日に控え、持ち高調整の債券売りで長期金利が3.62%と前日に比べ0.09%上昇。円売りドル買いが優勢になった。

11日早朝の東京外国為替市場では円相場は小幅ながら上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.09円の円高ドル安、1ドル=132.13円~132.15円で推移した。FRBによる利上げの長期化懸念が後退で積み上がった円の対ドル売り持ち高解消で円買いドル売りが優勢になった。

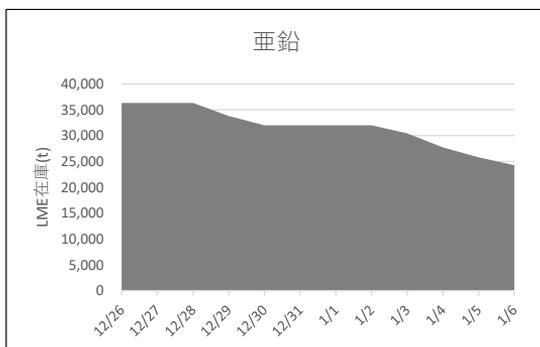
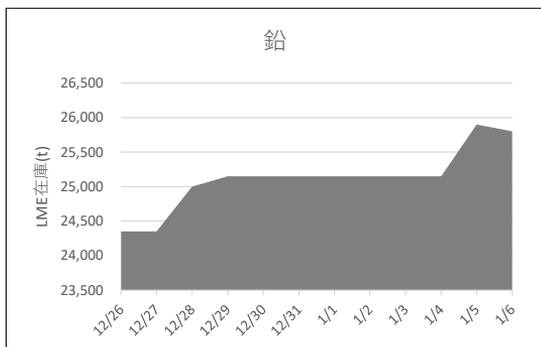
円は対ユーロではほぼ横ばい。同じく0.03円の円高ユーロ安、1ユーロ=141.86円~141.89円で推移した。

## 日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



## LME認定倉庫在庫量推移 12月26日~1月6日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は8,890.50ドル  
 中国の経済活動本格再開を好感、需要先行きの期待感を反映  
 COMEX銅相場も続伸 SHFE銅相場も続伸  
 LME非鉄相場は総じて堅調 アルミ直物終値は2,429.00ドル



11日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月10日入電の8,722.00ドルより44.50ドル高の8,766.50ドル。2営業日の続伸で4.83%高。この週4.83%の上伸。1月に入って4.52%の上伸。3か月物の前場売値は、1月10日入電の8,746.00ドルより49.00ドル高の8,795.00ドル。2営業日の続伸で4.86%高。この週4.86%の上伸。1月に入って4.70%の上伸。LME公認倉庫の現地1月9日銅在庫は、前日の8万5,150トンより375トン減の8万4,775トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月10日入電の401.85セントより4.85セント高の406.70セント。4営業日の続伸で8.76%高。この週4.06%の上伸。1月に入って6.87%の上伸。2月限は、1月10日入電の402.45セントより4.85セント高の407.30セント。4営業日の続伸で8.85%高。この週4.13%の上伸。1月に入って6.90%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、1月限が、1月10日入電の6万6,020元より460元高の6万6,480元。3営業日の続伸で3.58%高。この週2.01%の上伸。1月に入って0.45%の上伸。2月限は、1月10日入電の6万5,650元より860元高の6万6,510元。3営業日の続伸で3.74%高。この週2.09%の上伸。1月に入って0.59%の上伸。

**錫はまちまち**

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月10日入電より横ばいの2万5,600.00ドル。この週1.39%の上伸。1月に入って3.23%の上伸。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2万5,825.00ドルより120.00ドル安の2万5,705.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.46%安。この週1.60%の上伸。1月に入って3.23%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月9日錫在庫は、前日の3,055トンより15トン増の3,070トン。

**鉛は反落**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の2,318.00ドルより110.00ドル安の2,208.00ドル。反落して4.75%安。この週1.21%の下落。1月に入って5.44%の下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2,287.00ドルより92.00ドル安の2,195.00ドル。反落して4.02%安。この週0.05%の下落。1月に入って3.77%の下落。

LME公認倉庫の現地1月9日鉛在庫は、前日の2万5,775トンより2,400トン減の2万3,375トン。

**亜鉛は続伸**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の3,154.00ドルより39.00ドル高の3,193.00ドル。2営業日の続伸で6.65%高。この週6.65%の上伸。1月に入って5.55%の上伸。3か月物の前場売値は、1月10日入電の3,134.00ドルより48.00ドル高の3,182.00ドル。2営業日の続伸で6.71%高。この週6.71%の上伸。1月に入って6.42%の上伸。LME公認倉庫の現地1月9日亜鉛在庫は、前日の2万2,850トンより700トン減の2万2,150トン。

**アルミも続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊は上伸**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の2,336.50ドルより60.50ドル高の2,397.00ドル。2営業日の続伸で6.89%高。この週6.89%の上伸。1月に入って1.55%の上伸。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2,370.00ドルより62.00ドル高の2,432.00ドル。2営業日の続伸で6.90%高。この週6.90%の上伸。1月に入って1.67%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月9日アルミ在庫は、前日の42万2,075トンより万3,200トン減の41万8,875トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月10日入電より横ばいの2,091.00ドル。この週0.14%の下落。1月に入って1.51%の下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電より横ばいの2,150.00ドル。この週横ばい。1月に入って1.15%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月10日入電の2,017.00ドルより13.00ドル高の2,030.00ドル。5営業日の続伸で1.45%高。この週0.69%の上伸。1月に入って3.33%の下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2,110.00ドルより12.00ドル高の2,122.00ドル。上伸して0.57%高。この週0.57%の上伸。1月に入って1.05%の上伸。

**ニッケルは続伸**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月10日入電の2万7,485.00ドルより215.00ドル高の2万7,700.00ドル。2営業日の続伸で0.86%高。この週0.86%の上伸。1月に入って8.96%の下落。3か月物の前場売値は、1月10日入電の2万7,750.00ドルより200.00ドル高の2万7,950.00ドル。2営業日の続伸で0.99%高。この週0.99%の上伸。1月に入って8.51%の下落。

LME公認倉庫の現地1月9日ニッケル在庫は、前日の5万4,528トンより216トン減の5万4,312トン。

LME公示価格(US\$)／1月10日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,766.50	25,600.00	2,208.00	3,193.00	2,397.00	2,091.00	2,030.00	27,700.00
	前営業日比	44.50	0.00	▲ 110.00	39.00	60.50	0.00	13.00	215.00
先物	公示価格	8,795.00	25,705.00	2,195.00	3,182.00	2,432.00	2,150.00	2,122.00	27,950.00
	前営業日比	49.00	▲ 120.00	▲ 92.00	48.00	62.00	0.00	12.00	200.00

海外非鉄金属相場

(1月11日 入電・現地 1月10日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium over various time periods.

Table for LME (円ベース/キロ) showing prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

フリー・マーケット

Table for US Producer Prices (米国生産者価格 (地金)) for Silver (EH and HH).

Table for NY Market (NY 相場) for Copper and Tin.

Table for London Market (ロンドン相場 (ドル)) listing various metals and their prices.

Table for KLT M Tin (KLT M 錫 (MYR/KG, 出来高トン)) comparing prices for 10-day and 11-day contracts.

Table for LME Inventory (LME 在庫 (トン)) showing stock levels for various metals.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫 (トン)) showing stock levels for various metals.

Table for LME Pre-market (LME プレマーケット (ドル)) showing prices for various metals.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for various metals.

※11日のKLT Mは入電がありません。

Table for Procurement Prices (採算価格) showing exchange rates and prices for various metals.

非鉄金属製品相場

(1月11日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	◎ 1530	◎ 1460	亜鉛板0.3×3×7	620	620	<b>V V F</b>		
建築用0.3ミリ	◎ 1580	◎ 1510	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58	
銅大板2×1×2	◎ 1660	◎ 1660	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102	
銅管(ベース)	◎ 1720	◎ 1660	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	104~107	
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1630	◎ 1570	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155	
銅棒25ミリ	◎ 1440	◎ 1430	<b>軽圧品</b>		大阪	東京	<b>I V</b>	
銅条1.5×100	◎ 1495	◎ 1475	アルミ箔0.007ミリ	1115	1135	1.6mm	31.9~33.9	
銅線0.9ミリ	◎ 1520	◎ 1490	〃 小板1ミリ	750	765	5.5sq	87~92.5	
銅帯6×50	◎ 1450	◎ 1430	〃 大板1ミリ	730	755	14sq	217~231	
銅平角線	◎ 1720	◎ 1660	〃 5052板	785	805	<b>CV-T</b>		
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1265	◎ 1255	〃 6061板	1315	1335	600V 3C×38	1654~1758	
〃 0.3ミリ	◎ 1295	◎ 1285	〃 2017板	1240	1365	600V 3C×60	2547~2707	
黄銅大板2×1×2	◎ 1415	◎ 1435	〃 線3ミリ	730	750	600V 3C×100	4279~4548	
黄銅管	◎ 1775	◎ 1735	〃 快削棒50ミリ	950	970	6kV 3C×38	2653~2815	
復水器用黄銅管	◎ 1745	◎ 1705	〃 合金棒50ミリ(17S)	935	950	6kV 3C×60	3705~3931	
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1025	◎ 1060	〃 合金棒50ミリ(56S)	890	910	<b>CVV</b>		
六角棒	◎ 1055	◎ 1090	<b>貴金属(一般小口向け)</b>				(関西-関東)	
四角棒	◎ 1085	◎ 1120	白金(グラム)		◎ 5134	3C×2	129-132	
鍛造用	◎ 1065	◎ 1100	パラジウム(グラム)		◎ 8618	4C×2	173-177	
ネーバル	◎ 1165	◎ 1200	金(グラム)		◎ 8825	6C×2	246-252	
高力	◎ 1165	◎ 1200	銀(キログラム)		113080	7C×2	281-288	
黄銅線6ミリ	◎ 1440	◎ 1435	<b>レアメタル輸入価格</b>		11月通関 (CIF)	<b>合金鉄</b>		
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1640	◎ 1645	金属ケイ素(99.99%未満)		491	11月輸入単価 (CIF)		
黄銅条1.5×100	◎ 1260	◎ 1270	モリブデン酸化物		3917	フェロマンガン2%以上炭素含有	243	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル		75327	〃 その他	266.4	
〃 パネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム		516	フェロシリコン55%以上	324	
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト		7571	フェロクロム4%以上炭素含有	290.8	
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム		28021	フェロモリブデン純分60%以上	4557	
洋白板一般用1.0ミリ	3870	4020				フェロバナジウム	3591	
〃 パネ用1.0ミリ	4030	4190				フェロニッケル33%未満	767.1	
						電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326	

減摩合金		1月5日改定	銅合金地金		1月5日発表
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)		大阪
1種		4155	BC 1種		1225
2種		4040	2種		1535
3種		3915	3種		1615
4種		3450	6種		1335
5種		3305	7種		1435
7種		1235	YBSC 3種		1095
8種		1090	LBC 3種		1565
9種		950	PBC 2種		1635



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(1月11日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%) 36,000 ~ 39,000(1)			
非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値		
1 号 銅 線	◎1098	◎1093	電 気 銅	◎1192	◎1187	◎1194	◎1189	山元建値 電気銅 1230(11) 金 8,005(11)
2 号 銅 線	◎1056	—	電 気 亜 鉛	460	454	460	454	( ) 実施日 電気鉛 360(11) 銀 102,410(11)
上 銅 ( 新 切 )	◎1069	◎1063	蒸 留 亜 鉛	448	442	448	442	電気亜鉛 472(10) 錫(99.99%) 4,600(4)
雑 ナ ゲ ッ ト	◎927	◎923	再生ダイカスト亜鉛2種	373	367	373	367	
並 銅	◎1011	◎992	再 生 亜 鉛 (98%)	329	323	329	323	
下 銅	◎992	◎964	電 気 鉛	◆341	◆338	◆341	◆338	
銅 削 粉	◎986	◎967	再 生 鉛 1 号	◆323	◆313	◆317	◆312	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆328	◆324	◆322	◆318	
新 切 黄 銅 セ バ	◎808	◎819	錫 1 号	3600	3550	3600	3550	
コ ー ベ ル	◎776	◎777	ア ン チ モ ン	1650	1600	1650	1600	
黄 銅 棒 地	◎774	◎765	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◆3850	◆3800	◆3850	◆3800	
黄 銅 削 粉	◎768	◎761	コ バ ル ト	6700	6400	6700	6400	
並 黄 銅	◎730	◎695	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎617	◎605	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎678	◎648	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鋳 物	◎735	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450	
山 送 り (55%)	375	—	アルミ地金99.70%	◎366	◎362	◎368	◎364	
上 青 銅 鋳 物	◎857	—	アルミ二次地金99%	328	323	328	323	
並 青 銅 鋳 物	◎855	◎831	〃 90%	313	308	313	308	
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◎850	—	アルミ二次合金ADC12	437	432	440	435	
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◎840	◎816	鋳 物 用 C2BS	462	457	464	459	
新 切 リ ン 青 銅 ( 伸 銅 )	—	◎1073	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎1605	◎1595	◎1680	◎1670	
〃 ( 鋳 物 )	◎971	—	〃 6種	◎1315	◎1305	◎1350	◎1340	
リ ン 青 銅 削 粉	◎889	◎869	ハ ン ダ 錫 60 %	2795	2755	2815	2785	
新 切 洋 白 ( 電 子 材 )	◎901	◎876	〃 50 %	2430	2380	2450	2420	
新 切 亜 鉛	232	232	〃 40 %	2130	2070	2085	2055	
ダイカストくず	197	197	減 摩 合 金 2 種	4000	3970	4005	3975	
亜 鉛 ド ロ ス	176	187	〃 4 種	3410	3385	3415	3385	
上 鉛	150	148	〃 7 種	1180	1130	1180	1130	
電池素鉛ケース込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		90	85	
活 字 鉛	135	132		〃 ダライ粉		75	70	
新 切 アルミ1級	230	224		高耐食ステンレスSUS316		250	250	
新 切 サ ッ シ 1 級	230	222		耐熱ステンレスSUS310		450	450	
新 切 合 金 1 級	215	202		13クローム 新切		23	24	
機 械 鋳 物 1 級	170	182		ハイス 9種		255	255	
ビス付サッシP	201	197						
合 金 削 粉 P	115	126						
込 ガ ラ P	108	115						
カ ン ・ バ ラ	163	154						

非鉄金属材料相場面

PW:nikkin202301